

製品名: リン酸化 AP2M1 (Thr156) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe01657

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	AP2M1 AP-2 complex subunit mu; AP-2 mu chain; Adapter-related protein complex 2 subunit mu;
別名	Adaptin-mu2; Clathrin assembly protein complex 2 mu medium chain; Clathrin coat assembly protein AP50
遺伝子 ID	1173
SwissProt ID	Q96CW1
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

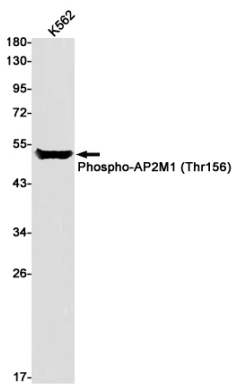
背景

アダプチンは、アダプターのヘテロ四量体サブユニットであり、小胞を介したエンドサイトーシスにおけるクラスリン被覆小胞の形成に関与する複合体です。クラスリン依存性エンドサイトーシスに関与し、カーゴタンパク質はクラスリンに囲まれた小胞（クラスリン被覆小胞、CCV）に取り込まれ、初期エンドソームと融合します。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



Phospho-AP2M1 (Thr156) 抗体を使用した K562 溶解物中の Phospho-AP2M1 (Thr156) のウエスタンブロット分析。